

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	5	学校名	高円・高円芸術高等学校
----	---	-----	-------------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	クリスマス アンサンブルコンサート
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	音楽科の生徒等による日頃の練習成果の発表会として実施。自主的に演奏会を企画運営し、主体的に活動することで、社会形成の一端を担うこと。
連携・協働相手	奈良公園バスターミナル施設
地域と共有している目標・課題等	音楽科の生徒の専門技術向上、演奏会を運営し、主体的に活動する姿勢や、社会形成の一端を担うこと。また、コミュニケーション能力や社会性の育成
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>音楽科の生徒等が、日頃の実技授業の成果を発表することを目的とし、同時に保護者、地域、学校関係者の方々に広く聴いていただく機会とした。実施にあたっては事前に選曲、演出、留意事項などについて、代表生徒と施設職員が打ち合わせを行い、様々な演奏スタイルがある中で、アンサンブル形式のみで、生徒が主体となり運営進行を行った。演奏を通して、コミュニケーション能力や社会性を育むことを図っている。</p>	

2. 事業の成果と課題

日頃の授業の成果を発表し、地域の方々に演奏を聴いていただくだけでなく、生徒が主体となり、運営進行することで、地域とのつながりや自分自身の課題や目標をより感じさせることができた。また、事前の打ち合わせから、運営に携わったからこそ、コロナ禍の今、自分自身が現状できる事を客観的に考えることや、コミュニケーションを図ることの重要性について、深く学ぶことができた。

今後も、活動の場を狭めることなく、最大限できることに尽力し、音楽と地域の繋がりや生徒の社会性を培う事業として取り組んでいきたい。

【生徒の感想】

- ・練習段階から、いつも以上に緊張感を持って励むことができた。一人一人の音作りや音楽に向かう姿勢を養う時間にもなりました。
- ・地域の方々にお越しいただけなかったのは残念ですが、設備の整ったホールで保護者に見ていただける機会となったのは嬉しかったです。

